

# 参加者の声

登米市医療見学プログラムに参加された方の声をご紹介します。

## 医学部2年生(女性・秋田県)

2日間の見学ありがとうございました。2日間で市立病院、訪問診療、施設の嘱託医と、違った医療の形や特色が見られて大変参考になりました。特別養護老人ホームの見学では施設診察後に時間を取ってもらい、嘱託医の先生やスタッフの方とお話が出来、生の声を聴くことができました。往診時の同行(やまと在宅診療所登米)について、往診は3箇所のお宅へ同行しましたが、それぞれ患者様・家族様の雰囲気は家々で違って印象に残っています。今回は4つのプログラムを選択しましたが、数が多く(いい意味で)選ぶのに困りました。次回も機会がありましたらよろしくお願い致します。

|        |   |
|--------|---|
| 見学した内容 | 【2日間で実施】<br>登米市の概要説明<br>医療局の概要説明<br>coffee doctorsについて(やまと在宅診療所登米)<br>やまと在宅診療所登米について(やまと在宅診療所登米)<br>往診時の同行(やまと在宅診療所登米)<br>米谷病院の見学(米谷病院)<br>特養・老健による施設入所者の疾病・健康管理について(特別養護老人ホーム 風の路) |
|--------|---|

## 医学部1年生(男性・宮城県)

今回は1日という日程で各所を回らせて頂き、非常に多くの学びを得ることが出来ました。「ケアマネジャーとの交流」について、ケアマネジャーさんは地域医療に於いて注目を集めている地域包括ケアシステムの中でも特に重要な存在だと認識していますが、他の医療系イベントでも直接お話しする機会は少ないため学びになる話が多かったです。昼食では登米市の郷土料理の「はっと」をいただき、医療を知る企画でありながら県北エリアの食文化についても触れることが出来ました。上沼診療所では佐々木直英先生から輪番制の取り組みの経緯を初め、今後の医療の展望などの幅広いお話を聞かせて頂き、有意義な議論を展開することが出来ました。訪問薬剤は同行させていただき、地域医療に於いて重要な「訪問」活動に関して、薬剤の面から捉えることが出来て新鮮でした。

このプログラムは医師の方向けのプログラムでもあるとのことですが、医学部の低学年の学生でも充実した体験をすることが出来ました。私は大学でサークル活動を行っていますが、次回はサークルでも参加をしたいです。

|        |   |
|--------|---|
| 見学した内容 | 【1日間で実施】<br>地域包括ケア病棟について(登米市民病院)<br>MMWINIについて(登米市民病院)<br>津山診療所について(津山診療所)<br>ケアマネジャーとの交流(清山会ケアプランセンター)<br>在宅往診体制(輪番制の取組み)(上沼診療所)<br>訪問薬剤について(ミリオン薬局) |
|--------|---|